

◆臨床指標 2020 年度

○病院全体にかかる臨床指標

| 指標項目 | | 指標 | 概要 |
|------|-------------------|----------|---|
| 1 | 紹介率 | 75.0% | 初診患者さんのうち他の医療機関から診療情報提供書を持参して受診した患者さんの割合です。 |
| 2 | 逆紹介率 | 126.9% | 初診患者数に対して、他の医療機関への紹介を目的に診療情報提供書を交付した患者数の割合です。 |
| 3 | 新入院患者紹介率 | 49.3% | 新入院患者数のうち紹介患者数の割合です。 |
| 4 | 地域医療機関サポート率 | 61.2% | 二次医療圏内の医療機関のうち紹介を受けた医療機関の割合です。 |
| 5 | 初診外来延べ患者数 | 12,209 人 | 新規に外来受診を行った患者さんの数です。 |
| 6 | 病床稼働率 | 83.2% | ベッドの稼働状況を表したものです。 |
| 7 | 平均在院日数 | 11.5 日 | 1 人の患者さんの入院から退院までの在院期間を平均したものです。 |
| 8 | 一般病棟の重症度、医療・看護必要度 | 32.8% | 急性期の入院医療における患者の状態に応じた医療及び看護の提供量の必要性を表したものです。 |
| 9 | 救急車受入件数 | 3,817 件 | 救急車搬送を受け入れた件数です。 |
| 10 | 転倒・転落発生率 | 0.2% | 入院延べ患者数のうち転倒・転落が発生した件数の割合です。 |
| 11 | 褥瘡推定発生率 | 1.5% | 入院後に新規に褥瘡が発生した患者数の割合です。 |
| 12 | クリニカルパス使用率（患者数） | 74.0% | 新入院患者数のうちパスの新規適用患者数の割合です。 |
| 13 | クリニカルパス使用率（日数） | 31.5% | 入院延べ日数のうちパスを適用した日数の割合です。 |

| 指標項目 | | 指標 | 概要 |
|------|--------------------------------------|---------|--|
| 14 | 手術件数 | 3,749 件 | 手術室で実施した手術件数です。 |
| 15 | 緊急時間外手術件数 | 167 件 | 夕方以降から深夜、土日、祝日など通常時間帯以外に緊急で行った手術件数です。 |
| 16 | 手術全身麻酔件数 | 2,399 件 | 手術室で行った手術のうち全身麻酔で実施した件数です。 |
| 17 | 重症入院患者の手術全身麻酔件数 | 242 件 | 重症心不全等、麻酔管理の難しい重症患者に対し全身麻酔で手術を行った件数です。 |
| 18 | 急性心筋梗塞患者における入院当日もしくは翌日のアスピリン投与率 | 100.0% | 急性心筋梗塞の患者さんに対して、入院日から2日以内にアスピリンを投与した割合です。 |
| 19 | PCI（経皮的冠動脈形成術）施行前の抗血小板薬 2 剤併用療法の実施率 | 100.0% | 急性心筋梗塞で PCI（経皮的冠動脈形成術）を実施した患者さんのうち、PCI 実施日以前に 2 種類の抗血小板薬を処方された患者さんの割合です。 |
| 20 | 股・膝関節の人工関節置換術施行患者に対する早期リハビリテーションの実施率 | 100.0% | 股・膝関節の人工関節全置換術を実施した患者さんのうち、早期（4 日以内）にリハビリテーションを開始した患者さんの割合です。 |
| 21 | 乳がん（ステージ I）患者に対する乳房温存手術の実施率 | 93.8% | 乳がん（ステージ I）の患者さんのうち、乳房温存手術を実施した患者さんの割合です。 |
| 22 | 外来化学療法延べ患者数 | 1,024 人 | 外来で化学療法を行った患者さんの延べ数です。 |
| 23 | T1 a、T1b の腎がん患者に対する腹腔鏡下手術の実施率 | 80.0% | 腎悪性腫瘍（初発）の T1a、T1b で腎（尿管）悪性腫瘍手術を実施した患者さんのうち、腹腔鏡下手術を実施した患者さんの割合です。 |
| 24 | 放射線科医が CT・MRI の読影レポート作成を翌営業日までに終えた割合 | 93.4% | 放射線科医による CT・MRI の画像診断結果が翌営業日までに提出された割合です。 |
| 25 | 放射線科医が核医学検査の読影レポート作成を翌営業日までに終えた割合 | 100.0% | 放射線科医による核医学検査の画像診断結果が翌営業日までに提出された割合です。 |
| 26 | 75 歳以上入院患者の退院時処方における向精神薬が 3 種類以上の処方率 | 7.8% | 退院時処方として向精神薬を処方された 75 歳以上の患者さんのうち、3 種類以上処方された患者さんの割合です。 |

| 指標項目 | | 指標 | 概要 |
|------|---------------------|---------|--|
| 27 | 薬剤管理指導料算定件数 | 6,127 件 | 医師の指示に基づき薬剤師が入院患者に対し、薬剤に関する注意事項、効果、副作用の説明など服薬指導を行った件数です。 |
| 28 | 院外処方箋発行率 | 91.6% | 院外薬局へ処方箋を発行した割合です。 |
| 29 | 後発医薬品使用率 (数量ベース) | 92.8% | 後発医薬品切替可能薬品のうち、実際に消費した後発医薬品の数量に占める割合です。 |
| 30 | 無菌製剤処理料算定件数 | 4,739 件 | 滅菌された環境で、がん化学療法や特別な栄養管理に使われる注射薬の製剤処理を行った件数です。 |
| 31 | 病理組織診断件数 | 2,989 件 | 当院における病理組織診断の件数です。 |
| 32 | 術中迅速病理組織診断件数 | 94 件 | 当院における術中迅速病理組織診断の件数です。 |
| 33 | 栄養食事指導件数 | 1,080 件 | 管理栄養士が、外来及び入院の患者さんごとにその生活条件等を勘案し、療養のため必要な栄養の指導を行った件数です。 |
| 34 | 栄養サポートチーム 加算件数 | 285 件 | 栄養状態の悪い患者さんに対し、医師・看護師・薬剤師・管理栄養士等がチームとして栄養管理、指導を行った件数です。 |

○総合周産期母子医療センターにかかる臨床指標

| 指標項目 | | 指標 | 概要 |
|------|----------------|-------|--------------------------------------|
| 35 | 地域分娩貢献率 | 4.76% | 二次医療圏での出生数に対する院内での出生数の割合を示したものです。 |
| 36 | 母体搬送件数 | 61 件 | 他の産科医療機関から搬送された母体（妊婦）を受け入れた件数です。 |
| 37 | 帝王切開件数 | 156 件 | 当院で実施した帝王切開の件数です。 |
| 38 | 1,000g 未満入院患者数 | 45 人 | NICU で受け入れた 1,000g 未満の超低出生体重児の患者数です。 |

| 指標項目 | | 指標 | 概要 |
|------|--|--------------------------------------|---|
| 39 | 人工呼吸管理件数 | 249 人 | NICU・GCU の入院患者で人工呼吸管理（挿管、非挿管含む）を行った患者数です。 |
| 40 | 新生児救急車入院数 | 106 人 | 当院の新生児専用救急車による新生児搬送で受け入れた患者数です。 |
| 41 | 妊娠週数別入院患者数 22 週未満 22 週以上 28 週未満 28 週以上 34 週未満 34 週以上 その他※ | 15 人 54 人 46 人 124 人 3 人 | MFICU に入院した時の妊娠週数別患者数です。 ※検診未受診により不明・産後の状態悪化 |
| 42 | 【NICU】 入院延べ患者数 | 6,587 人 | NICU に入院した延べ患者数です。 |
| 43 | 【NICU】 1 日平均患者数 | 18.0 人 | 1 日あたりの NICU に入院している患者数です。 |
| 44 | 【NICU】 病床稼働率 | 100.3% | NICU におけるベッドの稼働状況を表したものです。 |
| 45 | 【NICU】 平均在院日数 | 17.1 日 | NICU における 1 人の患者さんの入院から GCU への転棟までの期間を平均したものです。 |
| 46 | 【MFICU】 入院延べ患者数 | 1,663 人 | MFICU に入院した延べ患者数です。 |
| 47 | 【MFICU】 1 日平均患者数 | 4.6 人 | 1 日あたりの MFICU に入院している患者数です。 |
| 48 | 【MFICU】 病床稼働率 | 75.9% | MFICU におけるベッドの稼働状況を表したものです。 |
| 49 | 【MFICU】 平均在院日数 | 6.4 日 | MFICU における 1 人の患者さんの入院から退院までの在院期間を平均したものです。 |